

第6回 福島県現代詩集賞結果発表

第6回福島県現代詩集賞の受賞者を、次のとおり決定しました。

表彰式は2023年6月18日(日)13時05分より、郡山市ビッグアイ7階 大会議室1で執り行います。

《福島県現代詩集賞》

作者 赤松幹彦 作品 家族の肖像

福島県現代詩人会 会員 福島県福島市在住

《 受賞作品 》

家族の肖像 赤松 幹彦

リヴィウの荒れ果てたシナゴークで
一枚の写真を見つけた
散乱した煉瓦と木片の下にあった古い印画紙
そこには肩幅の広い青年と微笑む妻
そして小さな女の子が写っていた

旅人よ

それは私の家族写真だうち捨てられ忘れられ顧
みられることのなかった青春の日々誰が忘れよ
うただその記憶のみが私を生かしめてきた妻の
柔らかな肌の温もり膝の上のはにかむ娘の重さ
誰にも奪えない私の記憶

二十年に生まれたあなたは
少年のときホロドモールを生き抜いた
餓死した兄の肉を食べて生き延び
ドイツ人が解放軍に見えた一瞬の夏

あなたは一人の娘と恋に落ちた

娘はあなたに香しい黒髪とすらりと伸びた身体
豊かな乳房を与えた

ゲットーが破壊されたそのときまで

今もオシフィエンチムの

撤去されたバラック群の片隅に

あなたの妻は眠る 眠っているだろう

旅人よ

だからこそ、私は、私の家族の肖像を描きたい
のだ描くそれは言葉ではなくスケッチですらな
い二十歳と二歳で奪われたいのちのありかを私
の心に透明に刻んでいく妻が見せた小さな草
その美しさを私以外の誰が知るといのか壊さ
れた壁の下で息絶えていた娘の顔を誰が記憶し
ているというのだ

それは

私だけの家族の肖像